



2017年5月23日

2017年3月期

決算説明会資料

株式会社アイネット

[東証1部:9600]



1. はじめに(会社概要)

2. 2017年3月期業績概要

3. 当社Grpの事業方針・強み

4. 業界環境・当社Grpの概況

5. 中期計画・通期業績予想

inet 会社概要(2017年4月1日現在)

- 商号 株式会社アイネット
- 設立 1971年4月22日
- 本社 横浜市西区みなとみらい3-3-1
- 資本金 3,203百万円
- 代表者
代表取締役社長 梶本 繁昌



- 子会社
株式会社ISTソフトウェア
株式会社アイネット・データサービス

- 社員数 1,397名(連結)
920名(単独)
- 事業所／支店／データセンター
東京事業所 札幌支店、仙台支店、中部支店
大阪支店、中四国支店、福岡支店
第1データセンター、第2データセンター





1. はじめに(会社概要)

2. 2017年3月期業績概要

3. 当社Grpの事業方針・強み

4. 業界環境・当社Grpの概況

5. 中期計画・通期業績予想

(単位:百万円・%)

	2016年3月期		2017年3月期		前年同期比
	金額	比率	金額	比率	増減額
売上高	24,434	100.0	24,617	100.0	+182
売上原価	18,731	76.7	18,717	76.0	△14
売上総利益	5,702	23.3	5,900	24.0	+197
販管費	3,783	15.5	3,907	15.9	+123
営業利益	1,918	7.9	1,992	8.1	+73
経常利益	1,838	7.5	1,939	7.9	+100
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,114	4.6	1,314	5.3	+199
1株当たり利益(円)	69.7	—	82.7	—	+12.9

過去最高益

inet サービス区分別販売実績・営業利益(連結)

(単位:百万円)

	2016年3月期		2017年3月期		増減額	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
					金額	金額
情報処理サービス	9,607	958	9,784	1,022	① +176	+64
(営業利益率)		10.0%		10.5%		
システム開発サービス	14,081	917	13,937	928	② △143	+11
(営業利益率)		6.5%		6.7%		
システム機器販売	746	42	895	40	+149	△2
(営業利益率)		5.7%		4.6%		
合計	24,434	1,918	24,617	1,992	+182	+74
(営業利益率)		7.9%		8.1%		

(主な要因)

- ① データセンターやクラウドサービスなどが堅調に推移し、増収増益
- ② 前年度あった大型案件の収束に伴う減少があったものの金融業向けのシステム開発が堅調に推移

(注) 営業利益については当社独自の簡便法で作成しており、数値は参考値(目安)とさせていただきます。

(単位:百万円・%)

	2016年3月期末		2017年3月期末		前期末比
	金額	構成比	金額	構成比	増減額
流動資産	8,593	34.2	8,850	35.3	+256
固定資産	16,516	65.8	16,192	64.7	① Δ323
資産合計	25,110	100.0	25,043	100.0	Δ66
流動負債	5,734	22.8	6,995	27.9	+1,260
固定負債	7,582	30.2	5,363	21.4	Δ2,218
負債合計	13,316	53.0	12,358	49.3	② Δ957
純資産	11,793	47.0	12,684	50.7	③ +890
負債・純資産合計	25,110	100.0	25,043	100.0	Δ66

(主な要因)

- ①既存資産の償却が進み有形固定資産減638百万円、投資有価証券増265百万円
- ②借入金の返済による減883百万円
- ③増加要因・・・利益剰余金の増808百万円、有価証券差額金の増90百万円

inet キャッシュ・フロー計算書(連結)

(単位:百万円)

	2016年3月期	2017年3月期	前年同期比
	金額	金額	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,523	① 2,932	+409
投資活動によるキャッシュ・フロー	△468	△979	△511
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,892	② △1,728	+164
現金及び現金同等物の増減額	+162	+224	+62
現金及び現金同等物の期首残高	2,533	2,696	+163
現金及び現金同等物の期末残高	2,696	2,920	+224

(主な要因)

- ①増加要因・・・利益および減価償却による内部留保で3,348百万円獲得、未払消費税等増加100百万円
減少要因・・・法人税等支払763百万円
- ②借入金の返済(減少)883百万円、リース債務の返済321百万円、配当金支払い505百万円



1. はじめに(会社概要)

2. 2017年3月期業績概要

3. 当社Grpの事業方針・強み

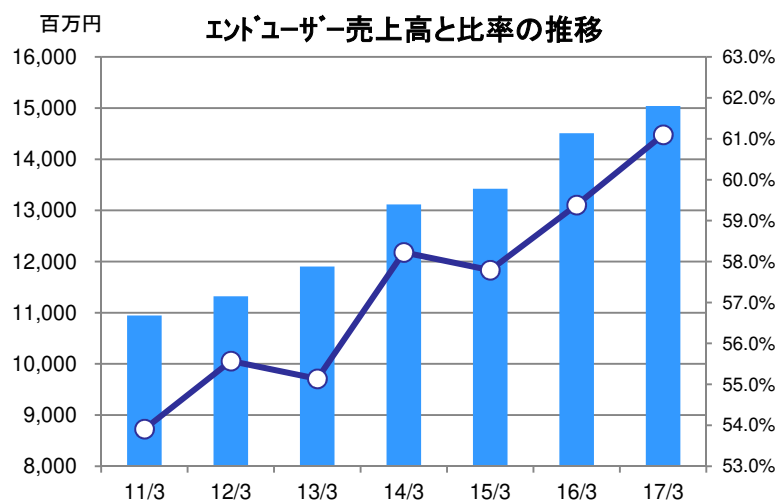
4. 業界環境・当社Grpの概況

5. 中期計画・通期業績予想

■ 事業方針

◆ エンドユーザー志向

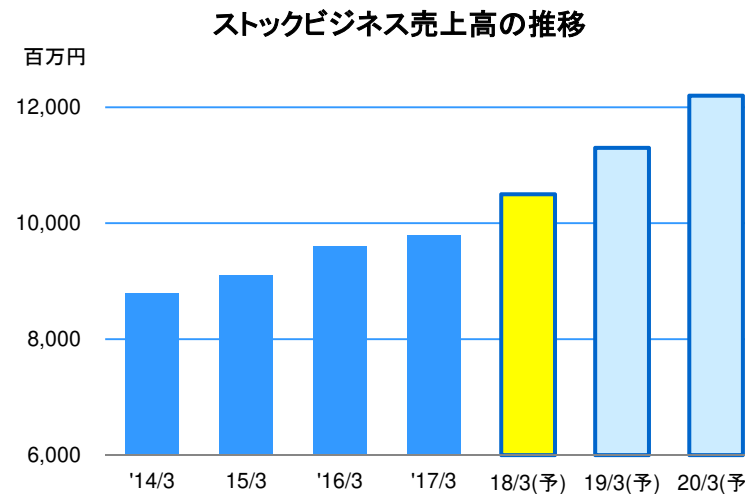
- ・お客様に選ばれ信頼関係を構築
- ・多面的な取引の実現



エンドユーザーとは
システム等を利用するユーザー企業との
直接契約のこと。

◆ スtockビジネスの拡大

- ・継続的な売上／利益の確保
- ・一人当たり利益の増加



Stockビジネスとは
いわゆる継続契約型ビジネスのこと。
当社では情報処理サービスを指す。

■当社グループの強み

安全なデータセンターでシステム構築から運用、さらにはBPO業務まで
様々な業種・業態のお客様に最適なITサービスをワンストップで提供



データセンター・ファシリティ

石油・ガス

金融

小売り・流通

サービス業

宇宙

制御・組込

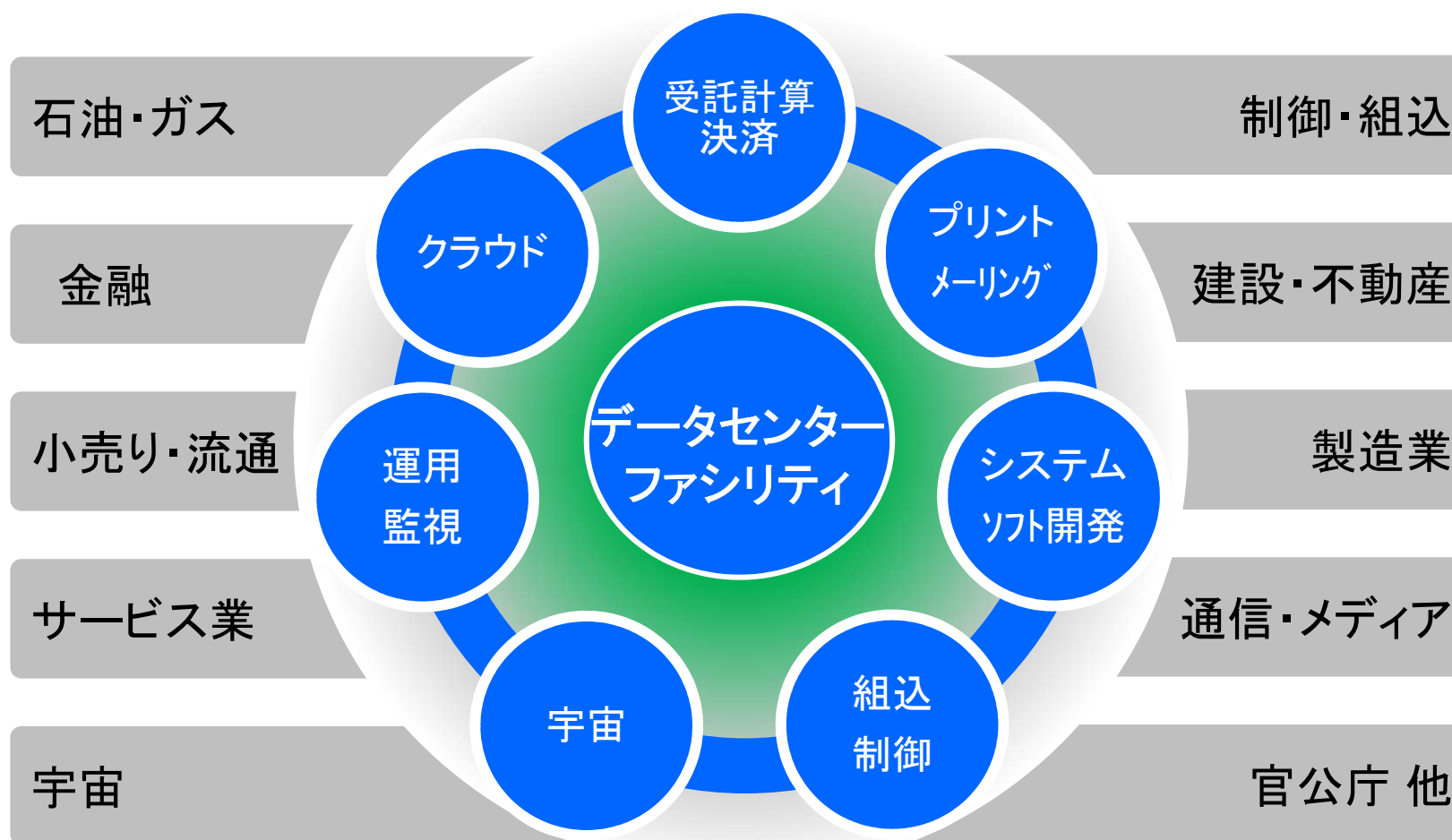
建設・不動産

製造業

通信・メディア

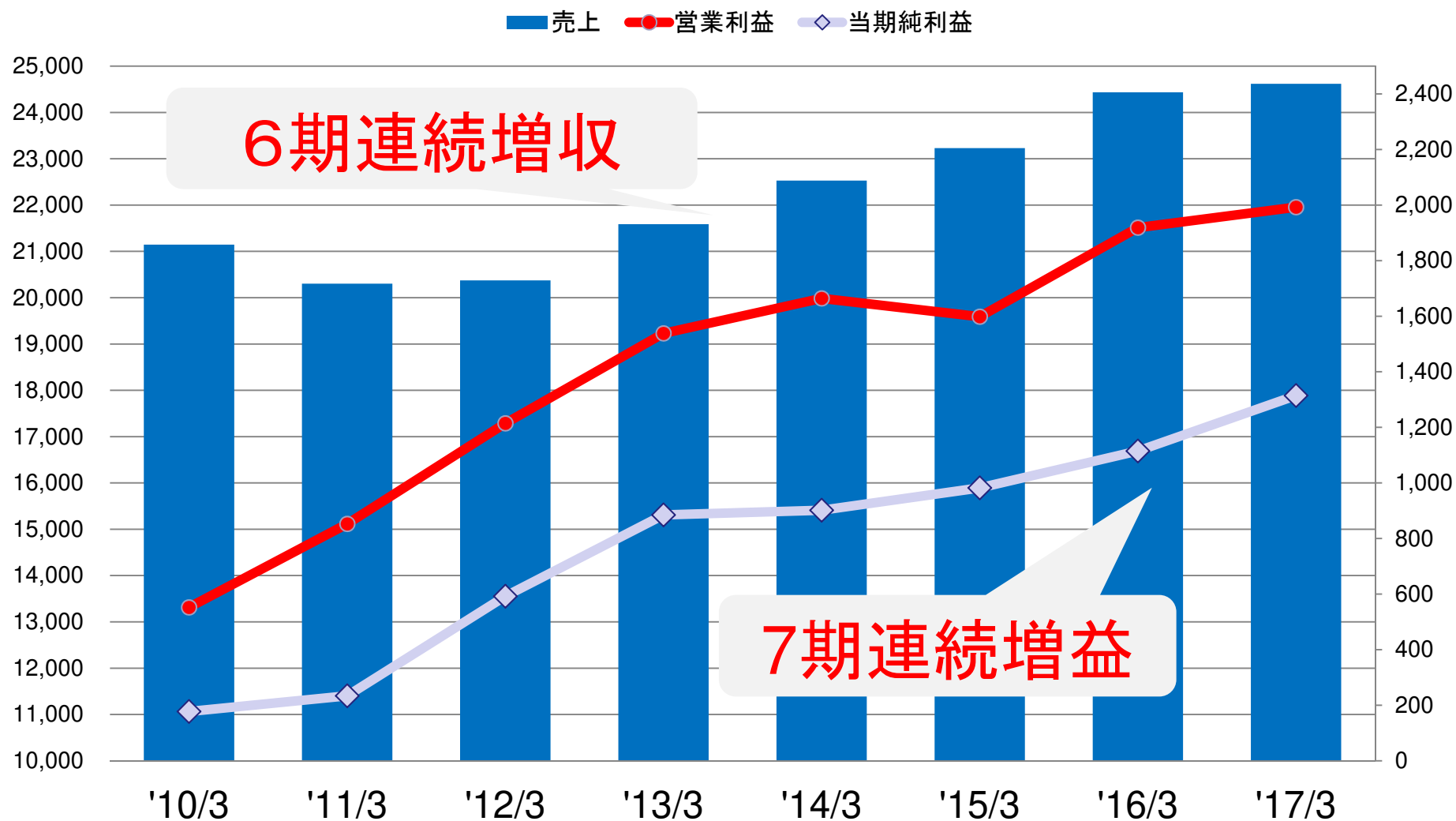
官公庁他

様々なサービスをお客様のビジネスに合わせ連携
データセンターに巻き込み、ストックビジネスへ展開



inet 売上、営業利益、当期純利益の推移

(単位:百万円)





1. はじめに(会社概要)

2. 2017年3月期業績概要

3. 当社Grpの事業方針・強み

4. 業界環境・当社Grpの概況

5. 中期計画・通期業績予想

■国内IT市場

●ITサービス市場

2021年に5兆7,674億円へ
(年平均1.1%成長)

⇒IoT向けITサービス市場

2021年に6,670億円へ
昨年は96%増の548億円
(年平均64.8%成長)

製造業や公共以外の産業分野でも急激に拡大

●国内データセンター市場

2021年に2兆3,895億円へ
昨年比で28.5%拡大

IoT、AI、フィンテック関連やクラウドサービスで
企業のIT基盤として利用拡大

■ITトレンド

⇒企業はビジネスの「効率化」と
「革新」で更なる成長をするために
戦略的IT投資を拡大

日経産業新聞
2017/04/11

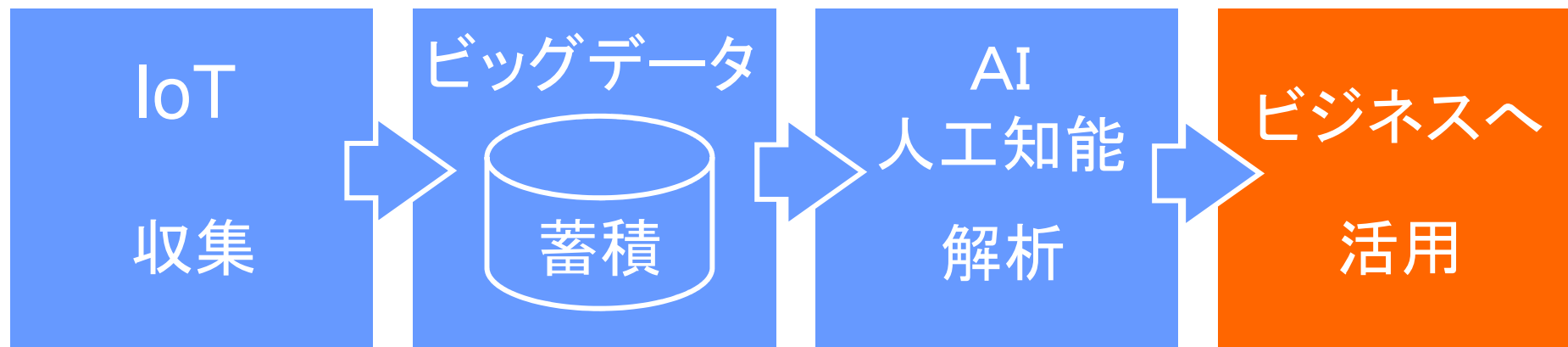
国内IoT向け
サービス
昨年96%増
548億円

日経産業新聞
2017/04/11

国内データセンター
市場
5年後、28%拡大

石油元売 石油小売業		<ul style="list-style-type: none">・SS減少傾向の中シェアUPに向けての取組継続・元売り統合の影響は短期的追い風
製造業 制御・宇宙		<ul style="list-style-type: none">・為替影響あるもシステム投資堅調・医療機器分野に注力・人工衛星の打ち上げ増加、民間利用に伴い需要増加・IoT案件の引合増加
金融業		<ul style="list-style-type: none">・クレジット／カードローン向けシステム開発好調・活動基準原価計算(ABC)システム引合い好調
小売流通業、他		<ul style="list-style-type: none">・コンビニ向け開発案件堅調・観光業など新たな業態でのビジネス展開
データセンター クラウド サービス		<ul style="list-style-type: none">・クラウドサービス基盤を刷新(SDDC)、受注順調・ドローンを活用したIoTのプラットフォーム事業へ参入・個人情報保護、DC+プリント／メーリングで差別化推進

▶ IoT→ビッグデータ→AI



▶ ドローン

測量／画像データなど
ビッグデータを蓄積し解析する

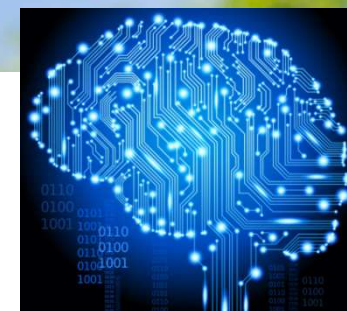
▶ AI

研究開発および提携先候補との
具体的な実証実験を協議中

▶ M&A

新規技術獲得／規模の拡大

千葉にドローン飛行場
アイネット機体・クラウドも提携



日経産業新聞
2017/05/17



Japan IT Week 春 2017内の
「クラウドコンピューティングEXPO」、
「IoT/M2M展」の2会場に出展



2016年12月 NEWS RELEASE

mitte

インバウンドにも対応した観光向けwebプロモーションサービス
「mitteシリーズ」を事業譲渡により取得

2016年11月 NEWS RELEASE

NEOJAPAN

 ChatLuck desknet's NEO

業務提携により
共同事業の展開
当社クラウド基盤を提供

2017年4月 NEWS RELEASE

UNIRITA

A-AUTO

Waha! transformer

資本業務提携により
協業と技術提携を構築
当社クラウド基盤を提供予定

2017年4月3日設置

一般社団法人セキュアIoTプラットフォーム協議会

国内ITベンダー、セキュリティベンダー、クラウドサービス事業者など
IoT事業を推進する25社・団体が集結し、発足

2017年5月 NEWS RELEASE

アイティーエム株式会社

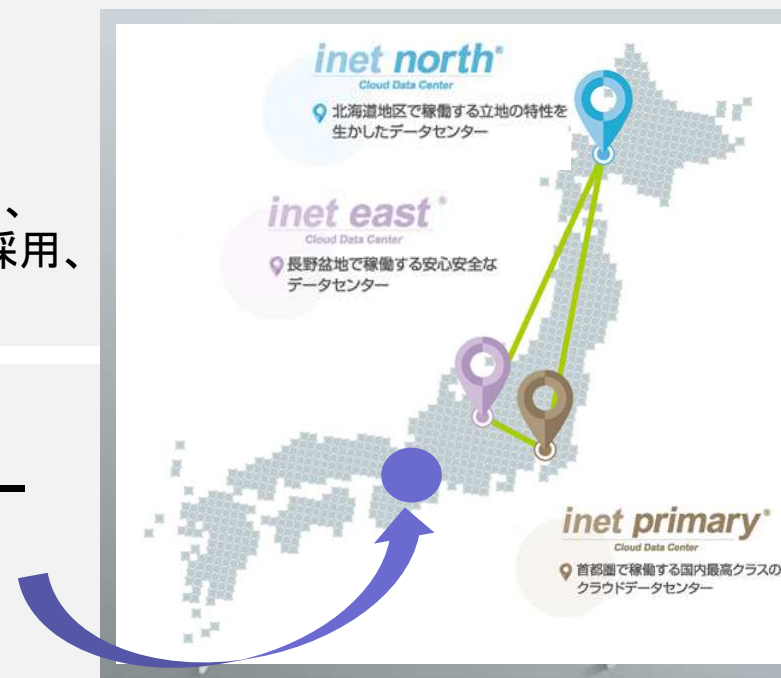
(さくらインターネット株式会社100%子会社)

次世代型クラウド基盤「Next Generation EASY Cloud®」、
アイティーエム株式会社様クラウドサービス基盤として採用、
販売・提供を開始

今後の施策

関西地区での提携データセンター

北海道地区、中部地区に続く、
他社データセンターとの提携を関西地区に検討中





1. はじめに(会社概要)

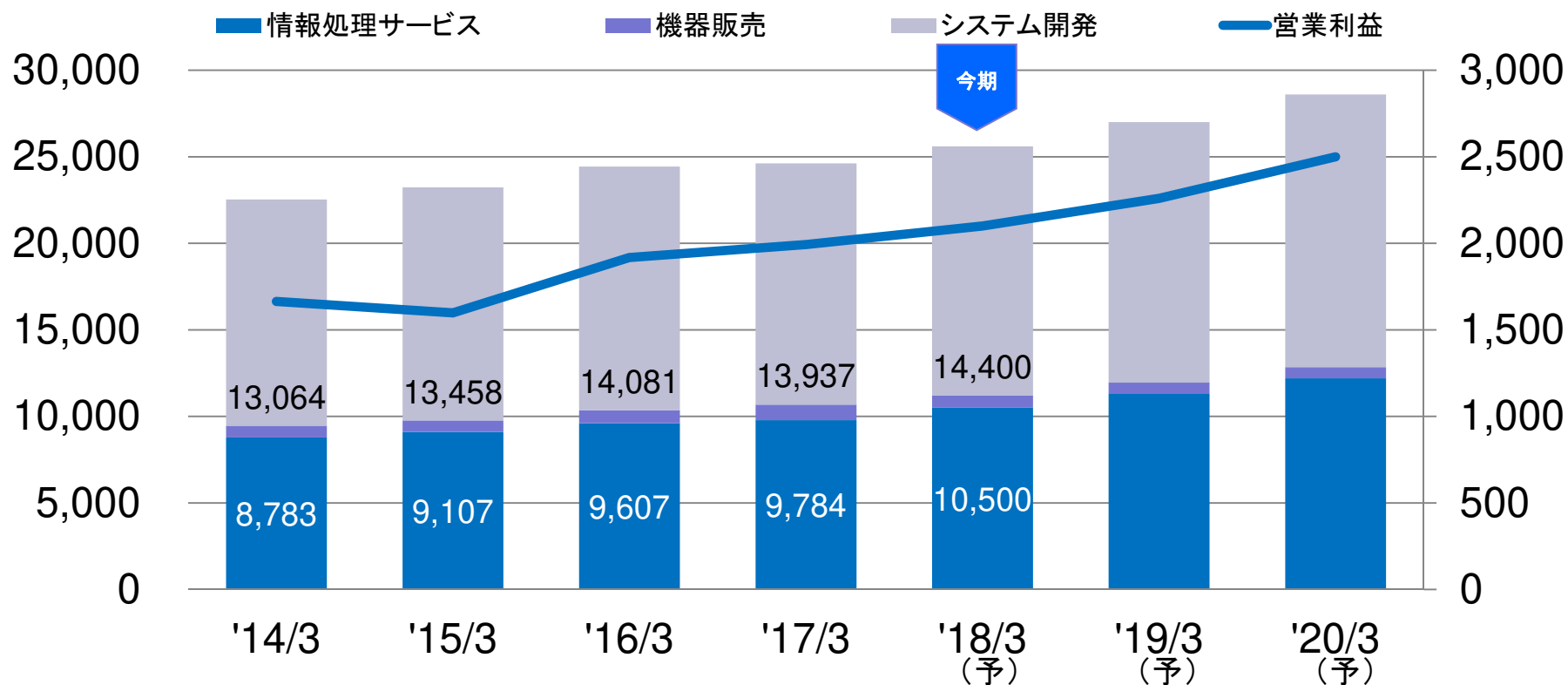
2. 2017年3月期業績概要

3. 当社Grpの事業方針・強み

4. 業界環境・当社Grpの概況

5. 中期計画・通期業績予想

(単位:百万円)

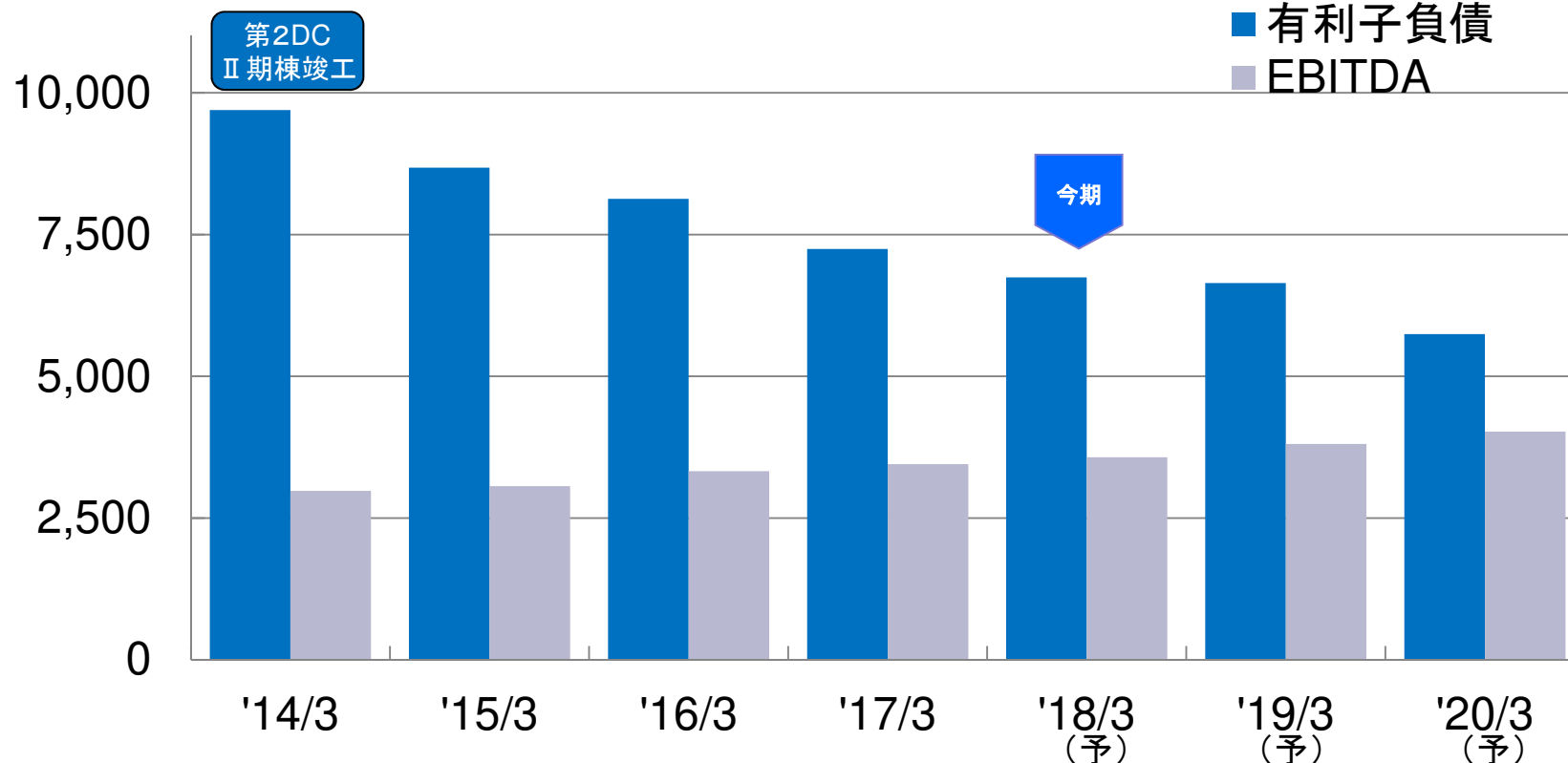


売上高	22,528	23,229	24,434	24,617	25,600		
営業利益	1,664	1,598	1,918	1,992	2,100		
ROE	9.5%	8.8%	9.4%	10.7%			

過去最高益

EBITDA=経常利益+支払利息+減価償却費他非資金項目

(単位:百万円)



有利子負債	9,695	8,681	8,130	7,246		
EBITDA	2,979	3,064	3,327	3,451		
インタレスト・カバレッジ・レシオ	10.2	23.2	24.4	34.2		
債務償還年数(年)	8.3	3.3	3.2	2.5		

（単位：百万円・％）

	2017年3月期		2018年3月期		前期比
	金額	比率	金額	比率	増減額
売上高	24,617	100.0	25,600	100.0	+983
売上原価	18,717	76.0	19,300	75.3	+583
売上総利益	5,900	24.0	6,300	24.6	+400
販管費	3,907	15.9	4,200	16.4	+293
営業利益	1,992	8.1	2,100	8.2	+108
経常利益	1,939	7.9	2,050	8.0	+111
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,314	5.3	1,360	5.3	+46
1株当たり利益(円)	82.7	—	85.5	—	+2.8

過去最高益

inet サービス区分別 売上・営業利益予想(連結)

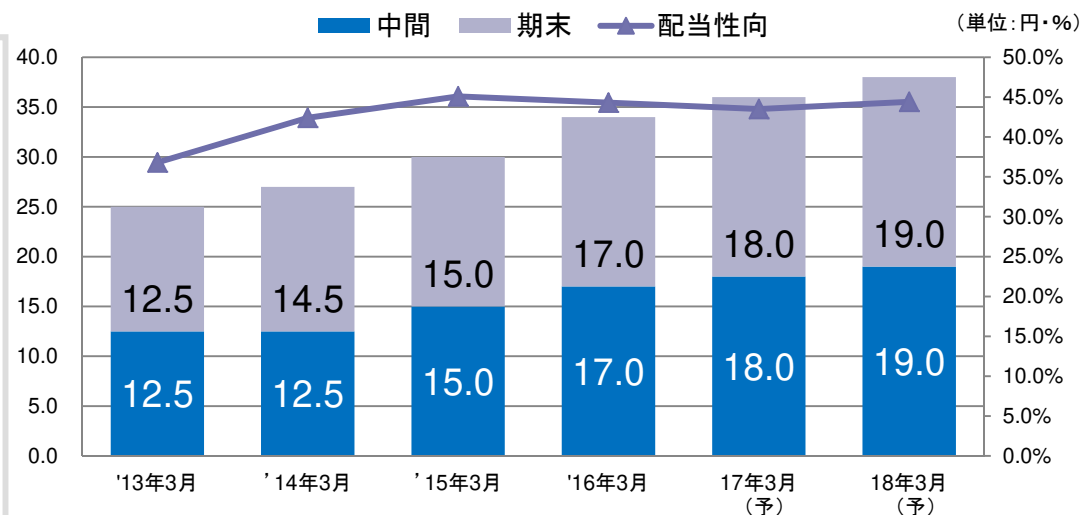
(単位:百万円)

	2017年3月期		2018年3月期		増減額	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
情報処理サービス	9,784	1,022	10,500	1,061	① +715	+38
(営業利益率)	—	10.5%	—	10.1%		
システム開発サービス	13,937	928	14,400	1,004	② +463	+76
(営業利益率)	—	6.7%	—	7.0%		
システム機器販売	895	40	700	33	△195	△8
(営業利益率)	—	4.6%	—	4.8%		
合計	24,617	1,992	25,600	2,100	+983	+108
(営業利益率)	—	8.1%	—	8.2%		

- ①データセンタービジネスやクラウドサービス、メーリングサービスが好調で増収増益
先行投資・ライセンス償却・研究開発に対応する原価も含まれる
- ②システム需要増は2017年も継続、増収増益
仕損の反動による利益増もあり

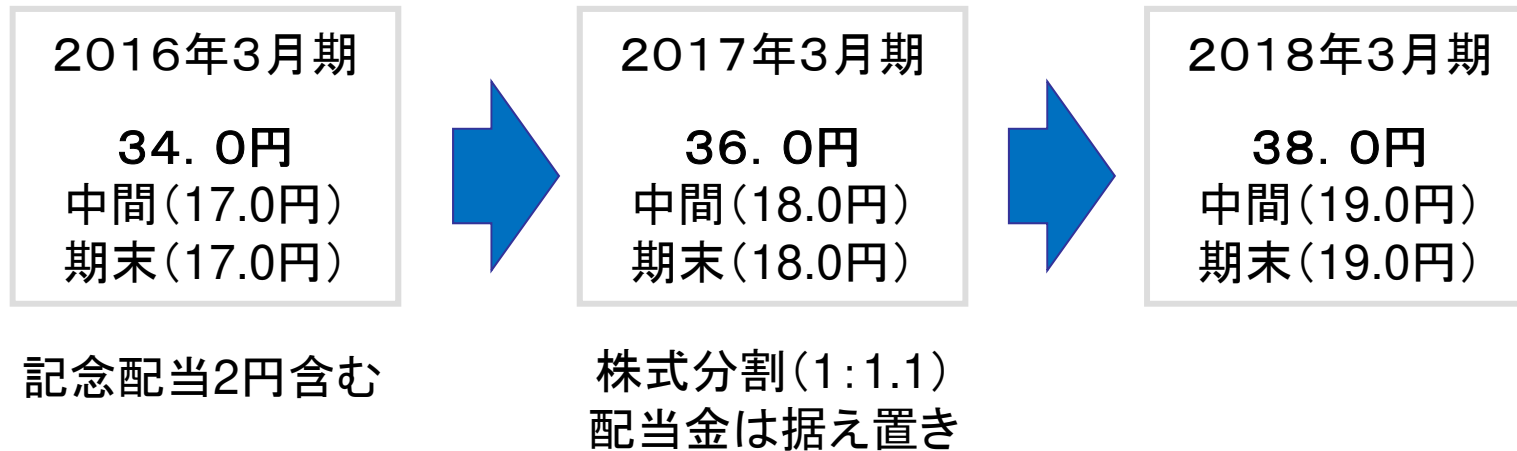
(注)営業利益については当社独自の簡便法で作成しており、数値は参考値(目安)とさせていただきます。

《配当方針》
 将来の資金需要に備え
 内部留保しつつ
 安定配当を継続実施



※16年10月1日に株式分割をしておりますが、配当実績(予想)で記載しております。(分割影響調整せず)

1株当たり年間配当金の計画(6期連続増配予定)



本日はご多用中にもかかわらず
説明会にお越しいただき誠に
ありがとうございました。



当資料は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる場合がありますことを、予めご承知頂きますようお願い申し上げます。

当資料に掲載されているサービスおよび商品などは、株式会社アイネットあるいは各社の登録商標または商標です。

お問い合わせは、下記連絡先までお願い致します。

企画・IR部

TEL 045-682-0808

E-Mail contact_ir@inet.co.jp

URL <https://www.inet.co.jp>